

# 高齢者の在宅復帰における 定期巡回についてのアンケート

---

兵庫あんしんネット24



# アンケート調査の内容

---

目的：「病院からの退院時の高齢者の在宅復帰時における課題の抽出」

対象：兵庫県内の病院（精神科を除く） 294ヶ所

回答：104件（回答率35.37%）

調査期間：2023年2月5日～2月25日

回答方法：オンライン回答もしくは郵送

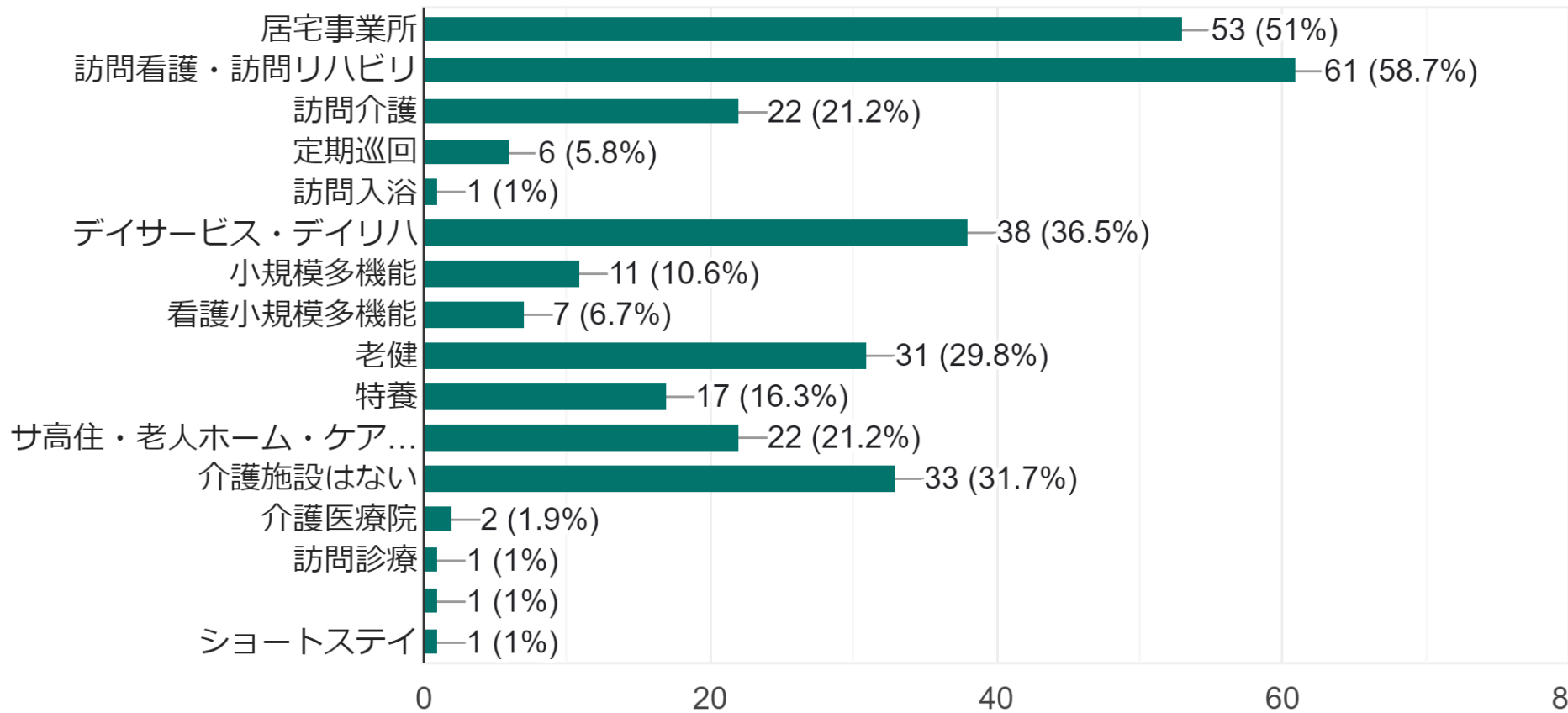


ご協力  
ありがとうございました

# 1-1) 併設やグループ内に介護施設はありますか？ ※複数回答可

併設している事業所は、訪問看護・訪問リハビリ(58.7%)、居宅事業所(51%)、デイサービス・デイリハ(36.5%)介護施設は無いが(31.7%)であった。

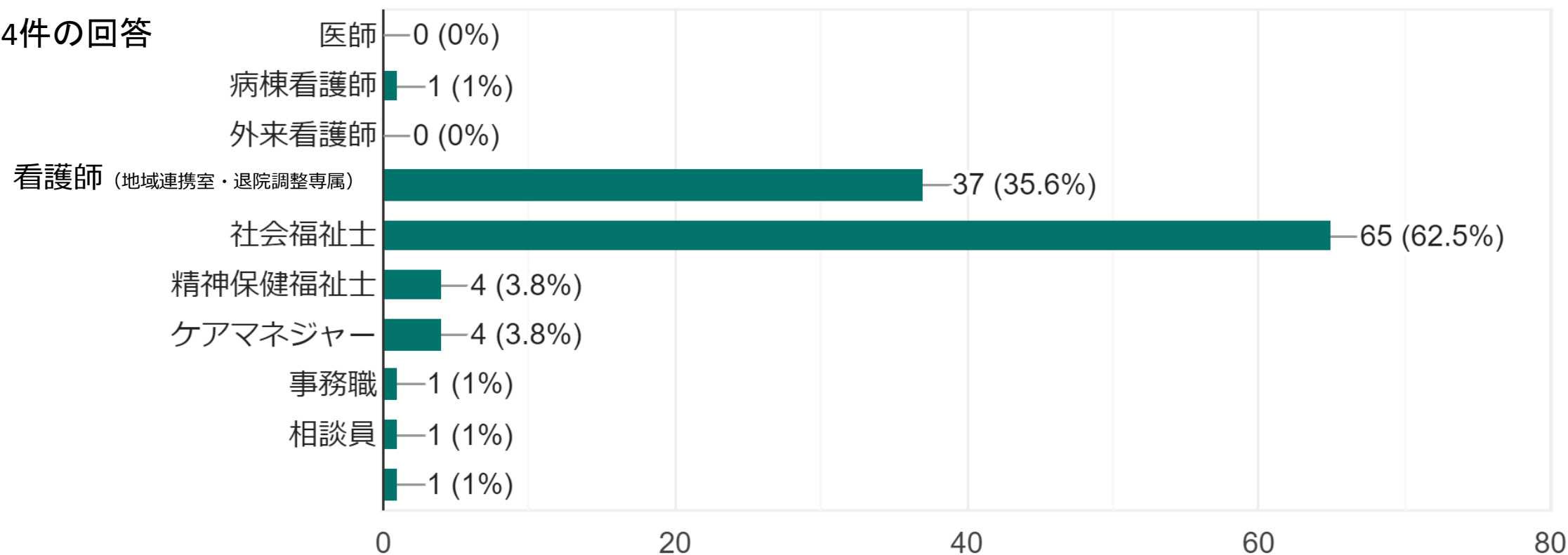
104件の回答



## 1-2) 回答者の職種・資格

回答者は、社会福祉士(62.5%)、看護師(35.6%)であった。

104件の回答

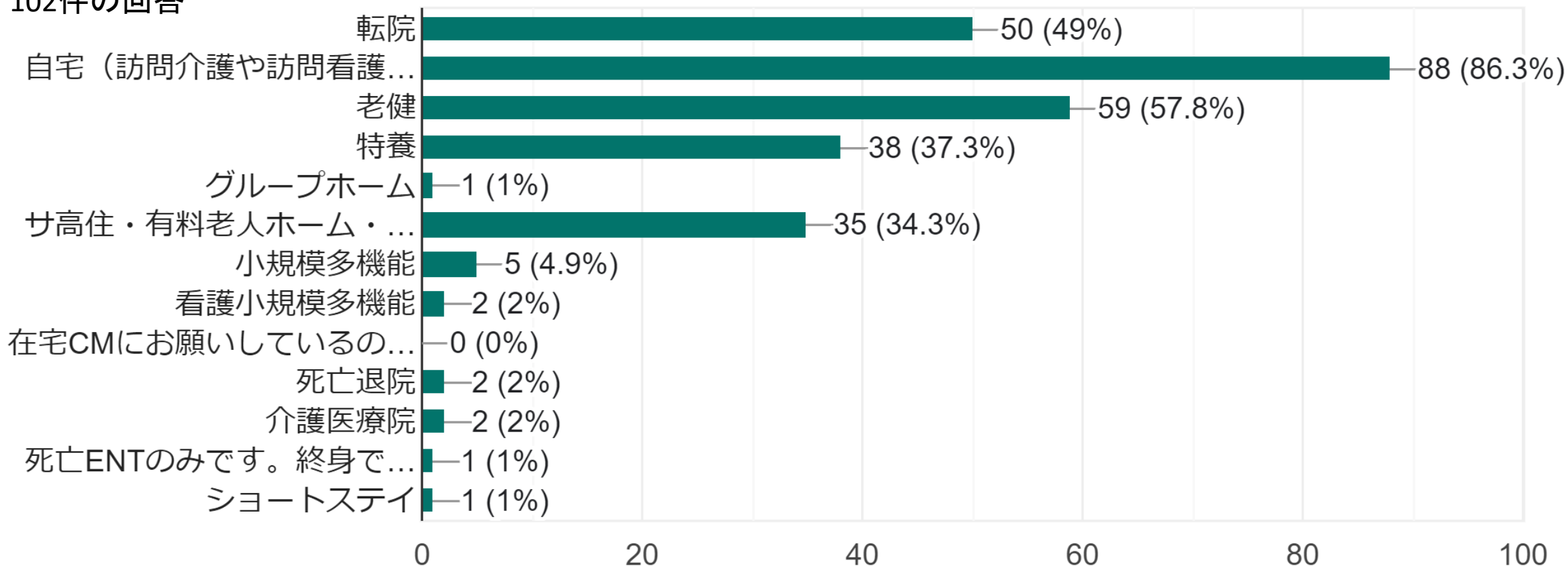


## 2-1) 退院後の行先・紹介先で多いところを3つ教えてください

退院後最も多いのは

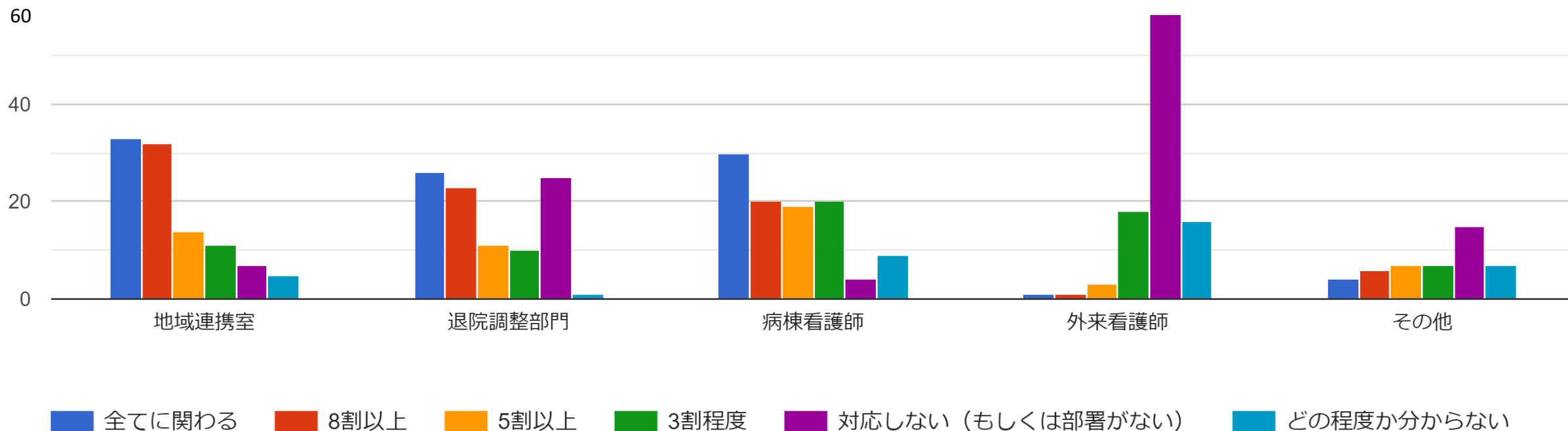
自宅(86.3%)、次いで老健(57.8%)、転院(49%)、特養(37.3%)であった。

102件の回答



## 2-2) 退院調整における各部署・職種への関わり

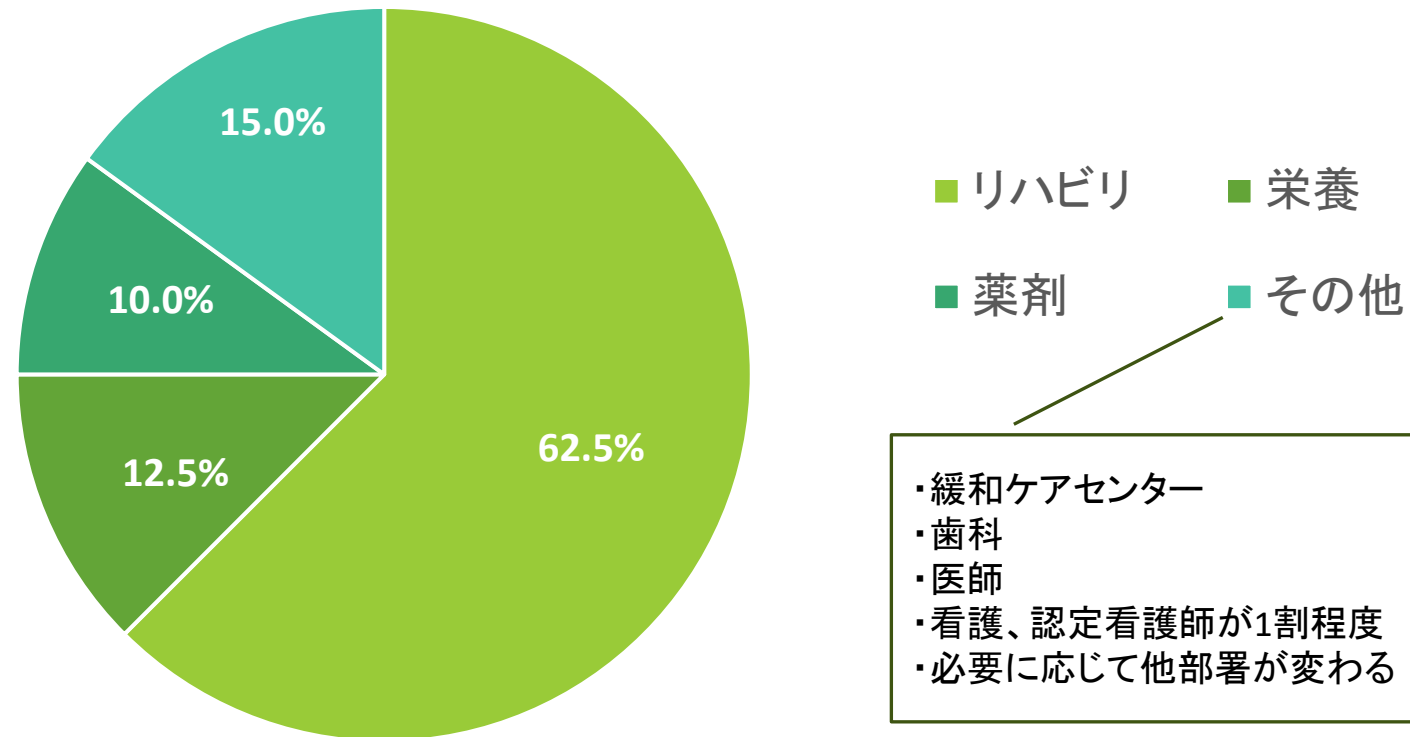
地域連携室・退院調整部門・病棟においては、**約3割がすべての方に退院調整として関わりを持っている**が、**外来においては関わりを持っていない実態も明らかになった。**



## 2-2) 退院調整に関わる「その他」の部署

リハビリや栄養部門も退院調整に関わっていることが分かりました。

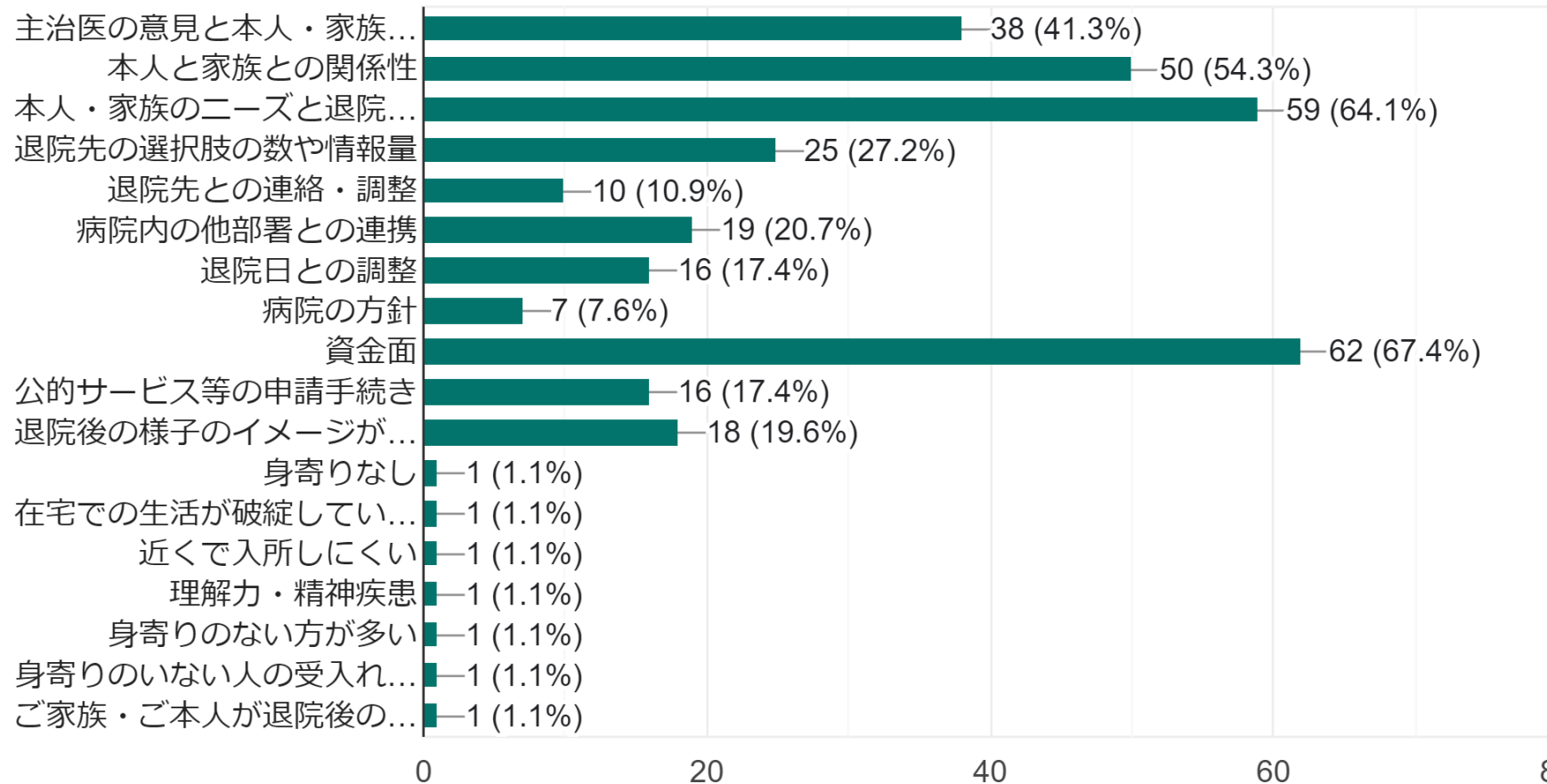
29件の回答



## 2-4) 退院調整時に課題と感じられているところ ※複数回答可

**資金面(67.4%)、本人・家族のニーズと退院先の受皿の違い(64.1%)、本人と家族の関係性(54.3%)、主治医の意見と本人・家族のニーズの違い(41.3%)であった。**

103件の回答





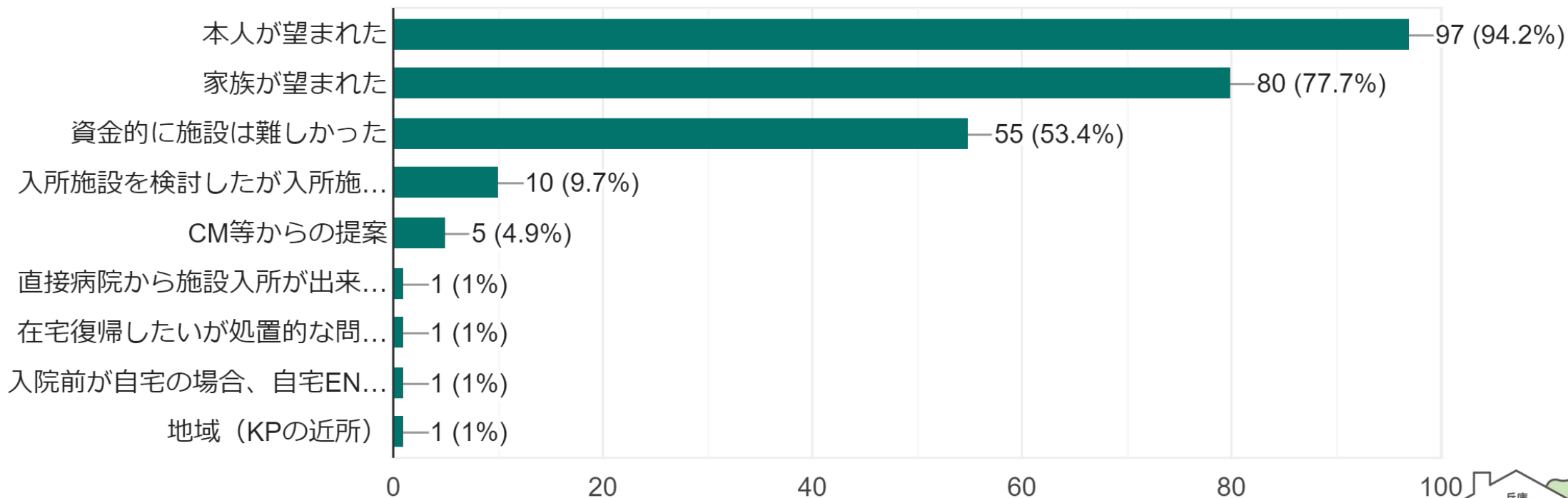
## 4) 退院調整時に課題と感じられることや想い ※自由記述

- ❁ 身寄りのない独居の患者さん→生活保護でもなく認知機能の低下をきたされていると、意思決定や後見人問題で在院日数がかかり伸びる。または退院先が見つからないこともある。
- ❁ 身寄りなしの患者。患者本人と意思疎通取れない場合など。
- ❁ キーパーソンの高齢化や不在
- ❁ 高齢の方のご家族は入院されたことをきっかけに、入院前はご自宅でお過ごしであったのに入院を機に多くの方が『施設』『施設』と言われ、在宅へとは考えて頂けない。治療が終わっても「入院させてほしい」「家は無理」と言われるご家族が多い。いつまでも希望すれば入院できると思われる。病院が何とかしてくれられているので、自分たちで何とか動かなきゃ！という想いが薄い様に感じている。
- ❁ 患者に関わる部門が横断的に継続的に支援していくこと
- ❁ 独居で生活が出来そうでも家族が反対したり、その反対もあり、意思尊重の難しさを感じる
- ❁ 医療行為が必要な患者様の受け皿が少ないため、調整困難と感ずることが多い
- ❁ ケアマネが転院を希望してくる場合があり、本人・家族の意向に沿った支援が出来ないことがある。

### 3-1) 在宅復帰の際の理由で多いと思われるもの ※複数回答可

本人が望まれた(94.2%)、家族が望まれた(77.7%)、  
資金的に施設は難しかった(53.4%)

103件の回答

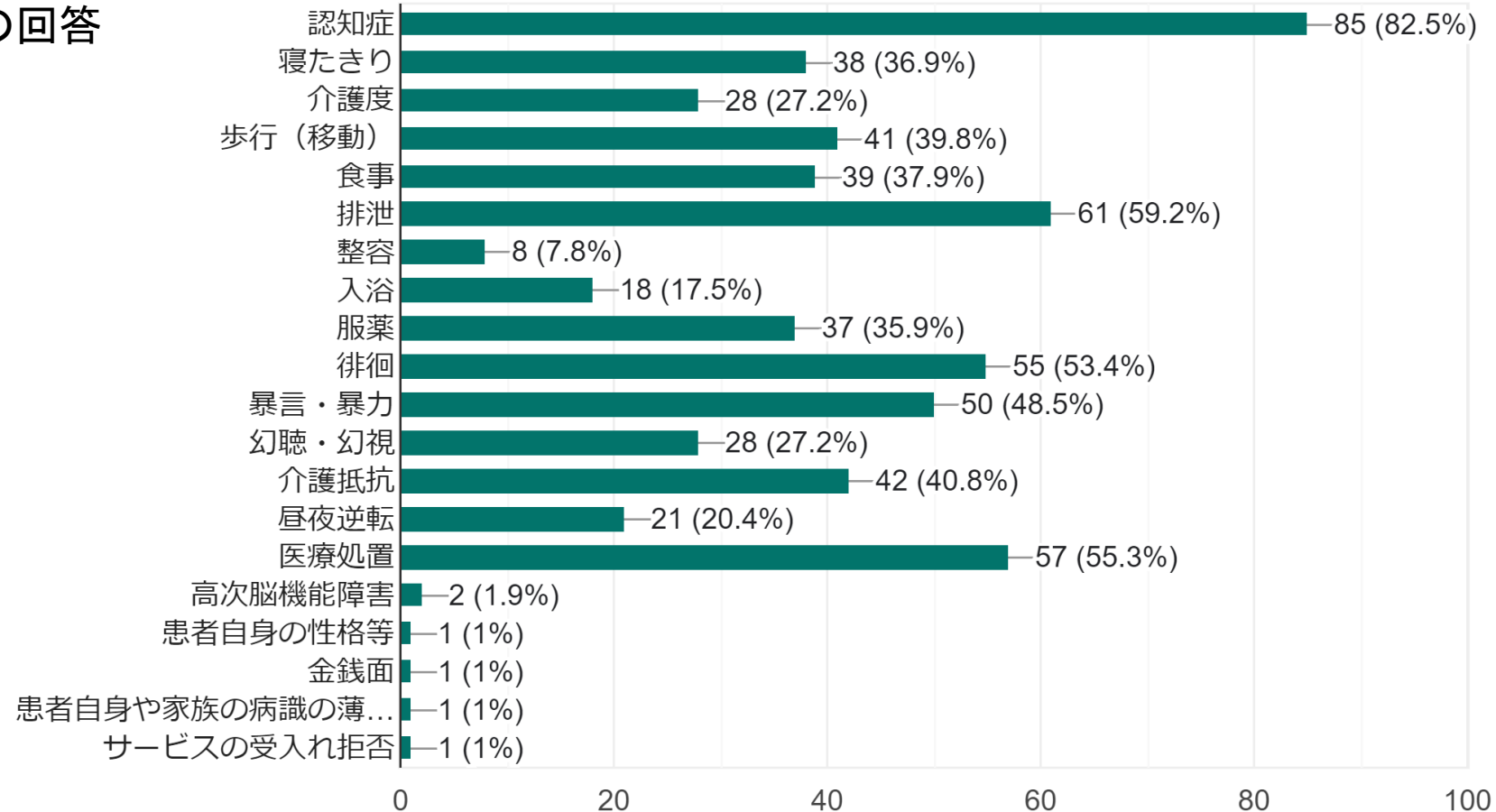


## 3-2) 在宅復帰の際の「本人の状況」の課題

※複数回答可

認知症(82.5%)、排泄(59.2%)、医療処置(55.3%)、徘徊(53.4%)、暴言・暴力(48.5%)  
介護抵抗(40.8%)、移動(39.8%)、食事(37.9%)

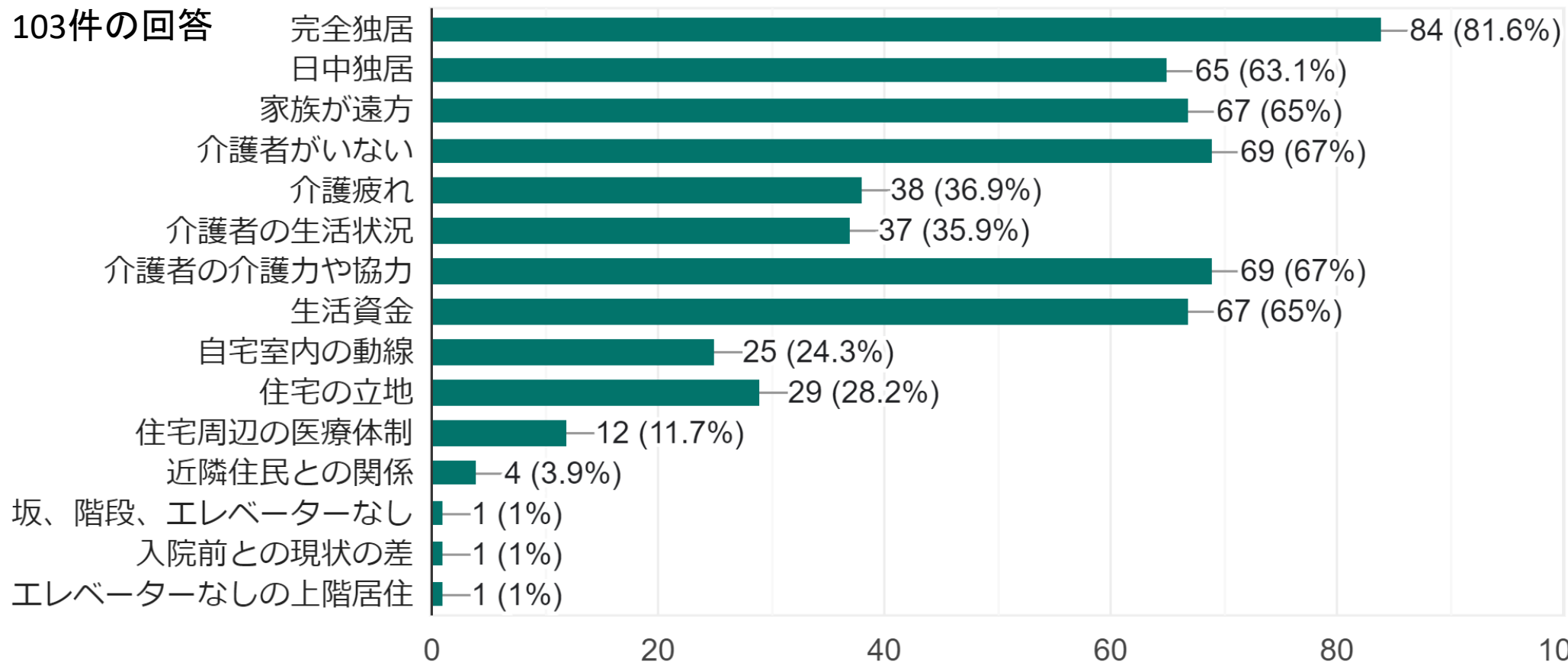
103件の回答



### 3-3) 在宅復帰の際の「家族や環境」の課題

※複数回答可

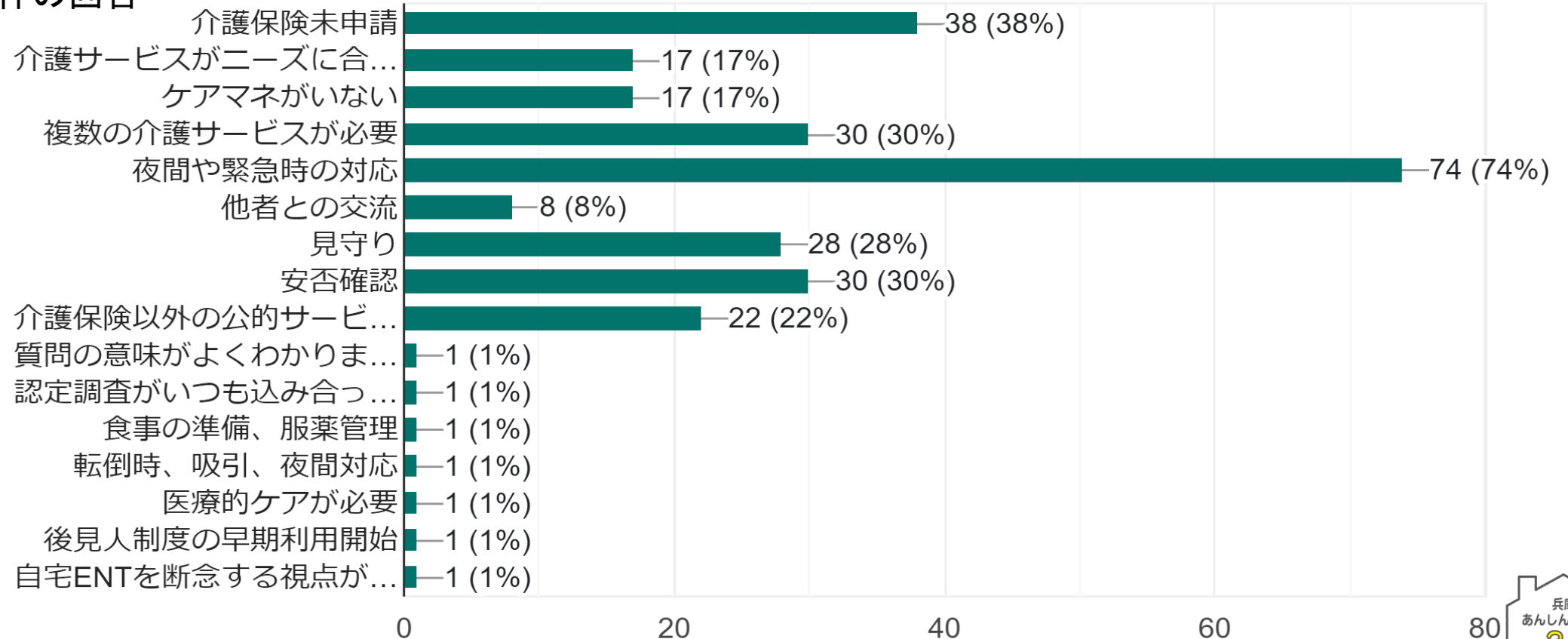
完全独居(81.6%)、介護者がいない(67%)、介護者の介護力や協力(67%)、家族が遠方(65%)、生活資金(65%)、日中独居(63.1%)



### 3-4) 在宅復帰の際の「介護保険等のサービス」の課題 ※複数回答可

夜間や緊急の対応(74%)、介護保険未申請(38%)、安否確認(30%)  
複数の介護サービスが必要(30%)、

100件の回答



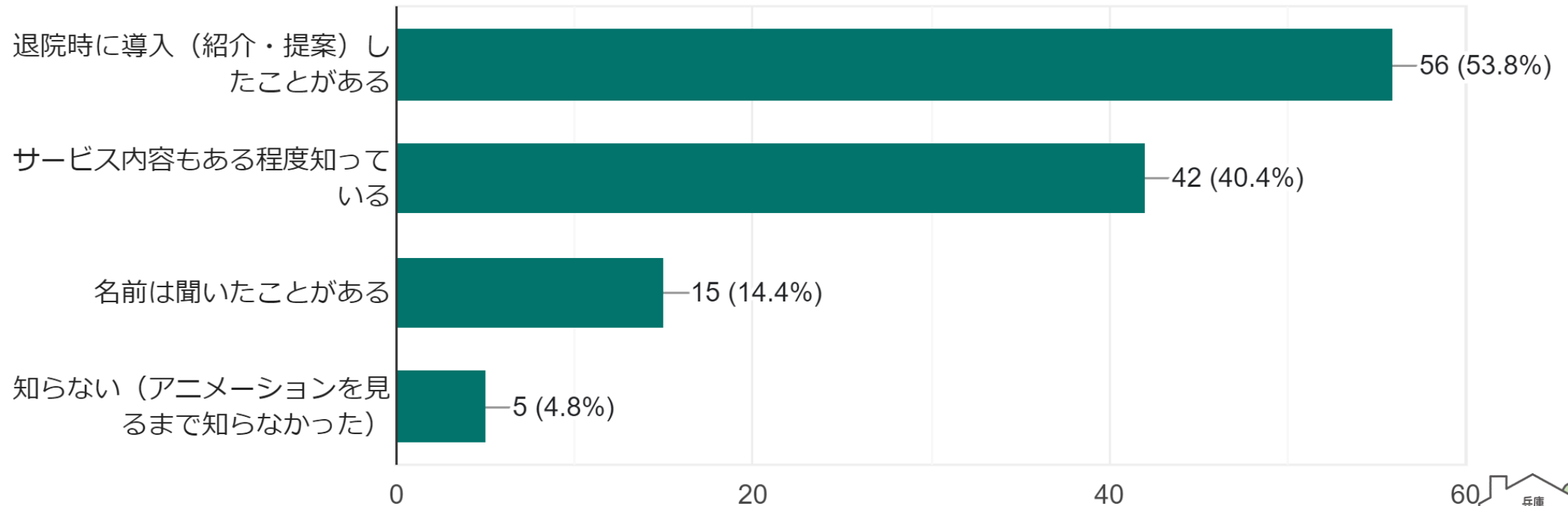
## 3-5) 在宅復帰の際に上記以外で課題と感じられることや思い

- 🌸 **在宅に人が入ることへの拒否感**。鍵を預けることへの抵抗感が強い人へのアプローチが課題
- 🌸 **金銭面で厳しい為自宅ENTしか選択肢がない**。親の年金で子供も生活しているなど、**施設入所できない方が沢山**いる。病院スタッフとして、出来る事は限られているので歯痒い
- 🌸 認定調査後介護度が出るのが、一カ月程度かかり**在宅介護サービスの調整に時間がかかる**
- 🌸 **胃ろうや吸引等(インスリン)のケア**が必要で一日に数度のサービスが必要な場合
- 🌸 生活保護を受けている方が、**介護保険申請期間や変更申請中に全くサービスが受けられずに、生活ができず、再入院**となる事。行政に相談しても、相談すら乗ってもらえない。
- 🌸 **施設や事業所の性質、役割**について、**理想と現実にギャップ**がある。 ※制度としてはサービスを受けることができるはずが、**事業所の人手不足**で実際には、そこまでは出来ないという回答があることがよく起こっている。
- 🌸 在宅退院を進めていこうと話をする中で、もともとの**入院前からのケアマネさんから「家は無理です」**や**「これこれが出来ないと帰れません」**と言われてしまう事や、**「老健へ」とか「施設へ」**と言われてしまうと、**信頼関係が強くあるケアマネさんの意見に流れてしまい、修正する必要がある**。本当にそれが必要であれば**先に病院へお話を頂いていると、考える時間がある**のですが…。

## 4-1) 定期巡回サービスを知っていましたか？

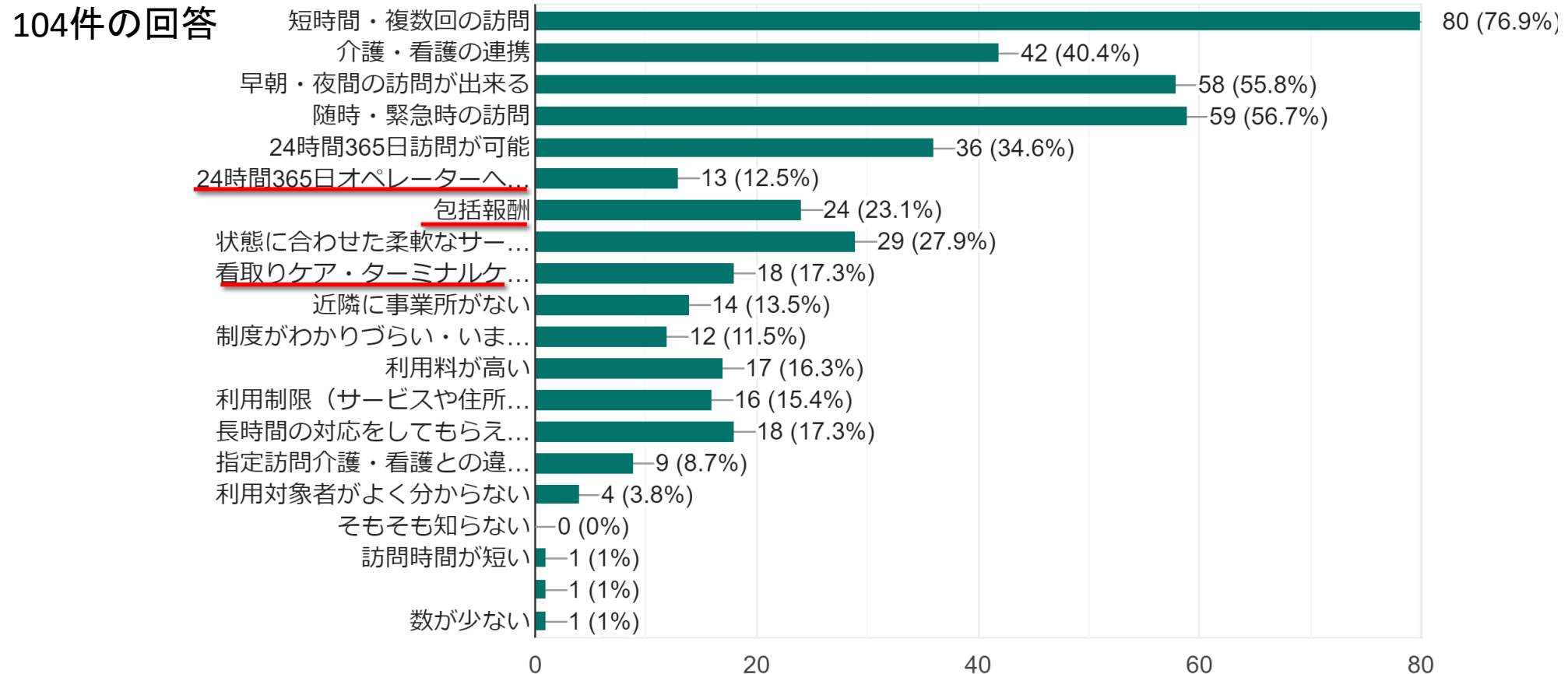
退院時に導入したことがある(53.8%)、サービス内容もある程度知っている(40.4%)、名前は聞いたことがある(14.4%)、**知らない(4.8%)**

104件の回答



## 4-2) 定期巡回のイメージや印象をお聞かせください ※複数回答可

短時間・複数訪問(76.9%)、随時・緊急訪問(56.7%)、早朝・夜間の訪問ができる(55.8%)、介護・看護の連携(40.%)、24時間・365日訪問が可能(34.6%)

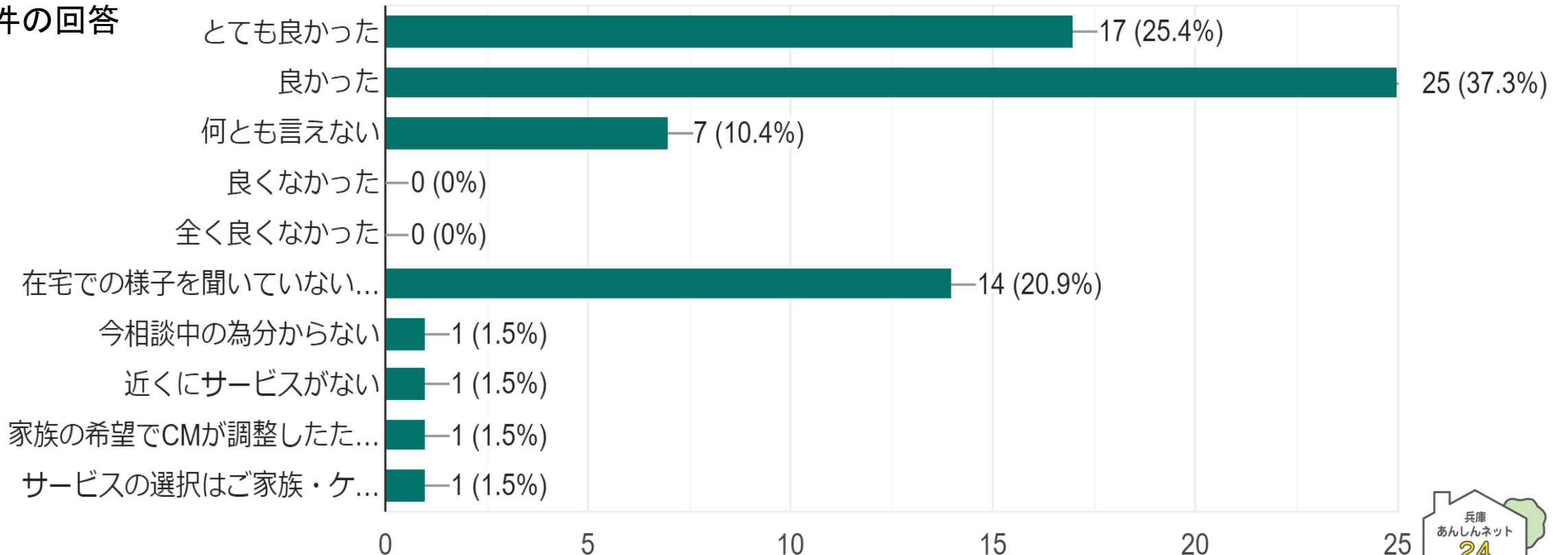




## 4-3) 退院時に定期巡回を導入されたことがある方 導入されていかがでしたか？

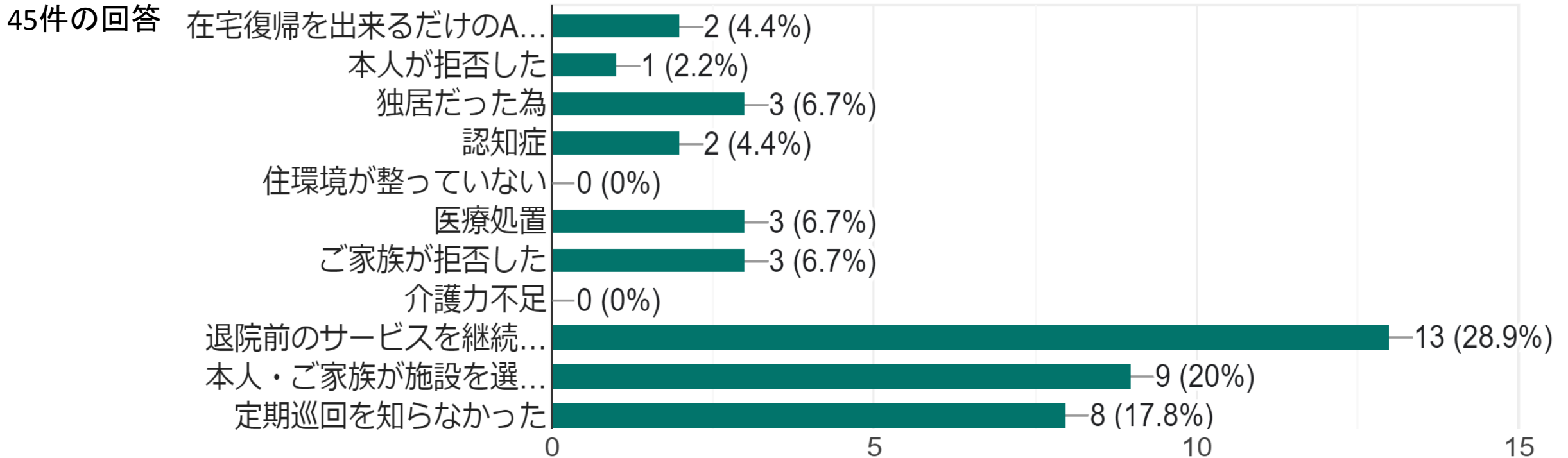
良かった(37.3%)、とても良かった(25.4%)、在宅での様子を聞いていない(20.9%)

67件の回答



## 4-4) 退院時に定期巡回を導入したことがない方 導入(紹介・提案)されなかった理由を教えてください。

退院前のサービスを継続(28.9%)、ご家族が施設を選択(20%)、定期巡回を知らなかった(17.8%)、独居・医療処置・家族が拒否 それぞれ(6.7%)



【その他の回答】()は回答数。記載がない場合は1  
 サービス概要、制度がよくわかっていなかった(4) 居住区、近隣に事業所がなかった(4) 単位数が高く他のサービスとの組合せが困難(2)  
 CMIに任せている(2)・料金が高い・看護小規模多機能を利用された・定期巡回以外のサービスで対応することが多くあった為・長時間の対応が  
 必要だった・リハビリを希望された・サービスを変更したくない・選択肢に上がらなかった・どの事業所が行っているか知らない・死亡退院

## 4-5) 定期巡回についてのご意見など

- ❁ とてもいいサービスと思いますが、**近隣に事業所がなく提案したくともできない状況**です。
- ❁ 定期巡回のパンフレットを見たことはありますが、受け持ち患者のサービスを考える時に**優先順位として、訪問介護や通所介護、通所リハビリ**になることが多く、点数が足りなくなります。
- ❁ 以前より名称については聞いたこともあり気になっているので、**改めてサービスについて理解をしたい**と思っています。
- ❁ 当院は北神部と言って、三田市・神戸市(北部)・西宮市の北部の三市が関わっています。神戸市北部・三田市には小規模多機能とありますが、西宮市北部には全くない状態です。高齢化が進んでいる中、**ぜひとも西宮市北部に定期巡回を！！**と願います。
- ❁ ケアマネさんから**提案がほとんどない**ので、**利用のしやすさかどうか病院側は分からない**です。
- ❁ 市内に開設されていないので、**開設されればいいのか**と感じる。
- ❁ 非常に便利なサービスだと思う。ただ、具体的に**何をして何が他のサービスと比べて強みなのか、いまいちわかっていないところがある**。勉強会などしてほしい。
- ❁ 介護度に応じて週何回利用可能か分かりやすければ助かります。

## 5. 定期巡回に限らず、在宅復帰に関しての想いやご意見

🌸 **在宅での生活ができるのに、家族が心配で施設を希望する人は多い**です。心配を取り除けるサービスを提案しても、なかなか受け入れられてもらえない事も多いです。「**ちょっと転んだだけなのに・・・ちょっと熱ただけなのに・・・**」入院きっかけに**施設に入所**になってしまう方たちの多さに、**やるせなさを感じています**。看護と介護をしてもらえる**定期巡回のこれからに期待**しています。

🌸 本人や家族が**在宅復帰**を希望をされた場合、**どう叶えるかを考え提案したい**と常々思っています。在宅の医療介護サービスも**多様に対応できる時代**になっているのに、**病院側が地域医療への知識が薄く、在宅復帰できるタイミングを逃している**ことが残念に思います。

🌸 **日中独居になる方は通所を考える**ことが多いですが、**定期巡回で介護を受ける**ことも考えていこうと思います。

🌸 定期巡回は**ご本人の在宅復帰への想いを、課題があっても叶えられるサービス**の一つだと思い、心強いです。

🌸 2025年以降、団塊の世代が75歳以上となり、人口減少となる中で**施設よりも在宅で過ごす要望は、増えていく**様に思われます。その中でも、**定期巡回に求められている割合はとても重要**です。

🌸 病院からの無理な依頼にも対応していただいていると思います。**在宅復帰には、ケアマネさんをはじめ支援していただく方があってのこと**です。住み続けたいと願われる、ご利用者・家族を引続きよろしくお願ひいたします。**病院の機能や現状も知っていただけるとありがたい**です。

ご清聴ありがとうございました



定期巡回サービスアニメ公開中